

Cisco Jabber for Android 12.6 リリース ノー ト

初版 : 2019 年 4 月 9 日

最終更新 : 2019 年 6 月 12 日

What's New in Cisco Jabber for Android 12.6(1)

問題レポートの保存場所

ユーザは、空白の電子メールに自動的に添付するのではなく、ローカルディレクトリに問題レポートを保存できるようになりました。この機能はデフォルトでオンです。詳細については、[『Parameters Reference Guide for Cisco Jabber 12.6』](#)のSaveLogToLocalパラメータを参照してください。

ECM ファイル表示のサポート

チーム メッセージングで、ユーザはローカル ディレクトリ経由ではなく企業コンテンツ管理 (ECM) 経由で送信されたファイルを表示できるようになりました。共有 ECM ファイルを選択すると Web ブラウザ がクロス起動し、そこにファイルを表示できます。

解決済みの不具合 (p.11)

このリリースでは、いくつかの既知の問題が修正されています。このリリースで修正された警告のリストについては、「リリース 12.6(1) の解決済みの警告」の項を参照してください。

What's New in Cisco Jabber for Android 12.6

Jabber チーム メッセージング モード

Jabber for Android のサポート: Jabber for android ユーザは新しいクラウドベースの展開オプションを使用して、jabber クライアントからチームメッセージモードで共同で動作することができます。チーム メッセージングで、ユーザは新しい **チャット** タブをそのクライアントで入手し、グループ討議に使用することが可能です。

ユーザは以下が可能になります :

- ダイレクト メッセージおよびグループ メッセージの送受信、および開封確認を取得できます。

- @mentions、emoticons、gifs、告知モード、およびメッセージ暗号化を使用してファイルの送信、メッセージのフラグ付け、メッセージの削除などの主要なメッセージ機能を使用します。
- メッセージのフィルタ処理 (全て、直接メッセージ、スペース、未読、@mention、お気に入り、通知、フラグ)。
- スペースのリストを参照します。
- 会話を Webex meeting に変換します。
- 以下の存在状態を表示しディスプレイします: アクティブ、非アクティブ、会議中、通話中、出席中、邪魔しないでください、および外出中。
- 人、スペース、メッセージ、ファイルを検索します。

Jabber チームのメッセージングモードとその機能についての詳細は、『[Planning Guide for Cisco Jabber](#)』の「クラウドベースの展開シナリオ」および、『[Cisco Jabber のクラウド展開とハイブリッド展開](#)』にある *Cisco Webex Platform* サービスのワークフロー。

アップグレード プロファイル—個人ユーザまたは組織のアップグレードプロファイルを Webex Control に作成できます。アップグレードプロファイルを使用して、ユーザが使用している Jabber チーム メッセージング モードのバージョンを制御します。アップグレードプロファイルの設定についての詳細は、[Cisco Jabber 12.6 のクラウドおよびハイブリッド展開](#) のアップグレードプロファイルの *Webex Control Hub* への追加を参照してください。

CI、UDS および LDAP での検索—Jabber チーム メッセージング モードのユーザは、連絡先が CI になくても、連絡先およびそのプロファイルを会社ディレクトリ (UDS/LDAP 上)から検索できるようになりました。検索結果とともに、その人物のプロファイル写真を閲覧し、電話することができます。連絡先検索の範囲を定義するためには、CI のみ検索がデフォルト挙動です。詳細は、[Cisco Jabber 12.6. 向けパラメータ参照ガイド](#) の ContactProfileSource および ContactSearchSource パラメータを確認します。

ビデオデバイス対応 Webex ミーティングのミーティングコントロール: ユーザは、Jabber から Cisco コラボレーションミーティングルームに参加し、参加者のリストの表示、ビデオレイアウトの変更、ミーティングのロックと録音、ミュート、ミュート解除、参加者の除去を行い、ホスト権限を割り当てることができます。Jabber は、PIN 番号を使用して、ビデオデバイス対応 Webex ミーティングへのアクセスをサポートしています。

機能改善

Jabber および Webex Teams でのオフライン メッセージ サポート—Cisco Jabber および Cisco Webex Teams 間での相互運用性が有効である Webex Messenger ユーザのメッセージ経験を改善しました。Cisco Webex Teams を使用しているユーザが、一定時間オフラインであった後に Jabber に再度サインインしても、Webex Teams Web クライアントへのリンクを含む新しいメッセージが Webex Teams で利用できる旨のアラートを受信しないようになります。代わりに、ミスした一対一の会話についての新しいメッセージを Jabber で受信します。

この機能を有効にするには、[Cisco Webex Teams と Jabber の相互運用性を設定する](#)方法を参照してください。

MRA Expressway での ActiveControl Support—ActiveControl は企業のネットワークの外にいるユーザだけがモバイルおよびリモート アクセス (MRA) 用 Expressway を使ってアクセス可能です。MRA での ActiveControl の使用は SIP oAuth または CAPF 登録を使用して完了します。セキュアな電話がない環境では、ユーザは MRA に移動する際に、自身のユーザ名およびパスワードを使用してネットワークに認証できるようになりました。

ActiveControl の設定については、[Cisco Jabber 12.6 の機能設定](#)を参照してください。

永続的なチャット ルーム メンバーを非表示—Jabber は Cisco Unified Communications Manager で、永続的なチャットルームのメンバーおよび管理者が、チャットウィンドウを開いていない場合でも、リストされるかどうかを決定できる設定をサポートするようになりました。この設定への変更は、変更後に作成された制限付きルームにのみ適用されます。詳細については、[Cisco Jabber 12.6 の機能設定ガイド](#)の永続的なチャットルームセクションを参照してください。

特殊文字のサポート: Jabber では、ログイン時にユーザ名に特殊文字をサポートできるようになりました。

UDS フェールオーバー—お使いの Cisco Unified Communications Manager ユーザデータ サービス - UDS1(UCM1) - サーバが利用できなくなった場合、Jabber は連絡先解像度と検索のために UDS2(UCM2) サーバへのダイナミック フェールオーバーができるようになりました。詳細については、[Cisco Jabber のプランニング ガイド](#)を参照してください。

SIP-URI ディスプレイ—同じドメインであっても、すべてのユーザの SIP-URI 詳細をディスプレイすることが可能になりました。

EULA 埋込ブラウザナビゲーションの無効化—業界のガイドラインに準拠するため、エンドユーザ使用権ライセンス契約書およびプライバシーポリシーなどのページのソーシャルメディアリンクが無効になりました。

アクセサリとデバイス

Cisco ヘッドセットのサポート: 弊社では、サポートされている Bluetooth ヘッドセットデバイスのリストに cisco 561 および 562 のヘッドセットモデルを追加しました。

Android デバイスおよび OS のサポート: 弊社では、4.4 から 5.0 への最小バージョンの android OS のアップグレードが完了しています。

また、次のデバイスのサポートも追加されています。

- **Google Nexus ピクセル 3**: Android OS 8.0 以降
- **Google Nexus ピクセル 3 XL**: Android OS 8.0 以降
- **Honeywell Dolphin CT40** -Android OS 7.1.1 以降
- **Huawei Mate20** -Android OS 8.0 以降
- **Huawei Mate20 Pro** -Android OS 8.0 以降
- **OnePlus 6** : Android OS 9.0 以降
- **OnePlus 6T** -Android OS 9.0 以降
- **Sonim XP8** -Android OS 7.1.1 以降

- **Sony Xperia XZ3** - Android OS 9.0 以降
- **Xiaomi Mi8** - Android OS 8.0 以降
- **Xiaomi Pocophone** - Android OS 8.0 以降
- **Zebra TC75X** - Android OS 6.0 以降

サポートされている Android デバイスの一覧については、『[Cisco Jabber 12.6 の計画ガイド](#)』の「*Cisco Jabber For Android* のハードウェア要件」を参照してください。

要件

Cisco Jabber Requirements

多くの Cisco Jabber 要件は複数のクライアントタイプ間で共通です。クライアント固有の要件はリリースノートに文書化されていて、他のすべての要件は *Cisco Jabber* 用プランニングガイドに文書化されています。

Cisco Jabber for Android のオペレーティング システム

サポートされている最新のオペレーティングシステムバージョン情報については、Play Store を参照してください。



(注) Cisco Jabber が Android 6.0 Marshmallow OS 以降にインストールされており、アイドルが続いている場合：

- Cisco Jabber のネットワーク接続が無効になっています。
- ユーザは、コールまたはメッセージを受信しません。

[設定の変更 (Change Settings)] をタップしてバッテリーの最適化を無視し、コールおよびメッセージを受信するようにします。

Cisco Jabber for Android のハードウェア要件

Android デバイスの最小要件

Android オペレーティングシステム	CPU	ディスプレイ
5.0 以降	1.5 GHz デュアルコア 推奨: 1.2 GHz の quad core 以上	双方向ビデオ: 480p x 800p 以上。 IM のみ: 320p x 480p 以上。

Cisco Jabber for Android は、次の表に記載されているオペレーティングシステムのバージョンごとに以下の新しいデバイスでフル UC モードをサポートしています。

表 1: サポートされるデバイス

デバイス	デバイスモデル	Androidオペレーティングシステムの最小バージョン	注
BlackBerry	Priv	5.1	BlackBerry Priv デバイスの制限 : Jabber が最近表示したアプリケーションリストから削除され、デバイスがしばらくアイドル状態になると、Jabber は非アクティブになります。
Fujitsu	Arrows M357	6.0.1	

デバイス	デバイスモデル	Android オペレーティングシステムの最小バージョン	注
Google Nexus	4	5.1.1	
	5	5.0	
	5X	6.0	
	6	5.0.2	
	6P	6.0	Android OS バージョン 6.x または 7.0 を搭載した Google Nexus 6P デバイスを所有している場合は、管理者に連絡して、Jabber 電話サービスをセキュア電話サービスとして設定する必要があります。設定しないと、デバイスが応答しない可能性があります。ただし、Android OS のバージョンが 7.1 以降の場合は、アクションは不要です。
	7	5.0	
	9	5.0.2	
	10	5.0	
	Pixel	7.0	
	ピクセル C	6.0	
	Pixel XL	7.0	
	ピクセル 2	8.0	Jabber 通話中に、ユーザが音声をモバイルデバイスからヘッドセットに切り替えると、数秒間音声に問題が生じる場合があります。
	Pixel 2 XL	8.0	Jabber 通話中に、ユーザが音声をモバイルデバイスからヘッドセットに切り替えると、数秒間音声に問題が生じる場合があります。
	ピクセル 3	8.0	電話機に接続されたヘッドセットを使用する場合、音声にいくつかの問題が発生することがあります。
	Pixel 3 XL	8.0	電話機に接続されたヘッドセットを使用する場合、音声にいくつかの問題が発生することがあります。

デバイス	デバイスモデル	Androidオペレーティングシステムの最小バージョン	注
Honeywell Dolphin	CT40	7.1.1	
	CT50	5.0	
HTC	10	6.0	
	A9	6.0	
	E9 PLUS	5.0.2	
	M7	5.0	
	M8	5.0	
	M9	5.0	
	One Max	5.0	
	X9	6.0	

デバイス	デバイスモデル	Androidオペレーティングシステムの最小バージョン	注
Huawei	Honor 7	5.0	
	M2	5.0	
	Mate 7	5.0	
	Mate 8	6.0	
	Mate 9	6.0	
	Nova	7.0	
	Mate 10	8.0	
	Mate 10 Pro	8.0	
	P8	5.0	
	P9	6.0	
	P10	7.0	
	P10 Plus	7.0	
	P20	8.0	
	P20 Pro	8.0	
	Mate20	8.0	
	Mate20 Pro	8.0	
LG	G2	5.0	
	G3	5.0	
	G4	5.1	
	G5	6.0	
	G6	7.0	
	V10	5.0	
	V30	8.0	

デバイス	デバイスモデル	Androidオペレーティングシステムの最小バージョン	注
Motorola	MC40	5.0	Cisco Jabber は、MC40 デバイスの音声モードのみサポートします。Cisco Jabber は、MC40 デバイスからの Webex Meetings の起動をサポートしません。
	Moto G	5.0	
	Moto X	5.0	
	Moto Z Droid	6.0	
OnePlus	1 つ	5.0	
	5	8.0	
	5T	8.0	
	6	9.0	
	6T	9.0	
パナソニック	Toughpad FZ-X1	5.0	Jabber 電話サービスをセキュア電話サービスとして設定するように管理者に連絡する必要があります。Jabber は、ringback トーンと 24 Khz の通話中トーンを再生します。

デバイス	デバイスモデル	Android オペレーティングシステムの最小バージョン	注
Samsung	すべて (All)	5.0	<ul style="list-style-type: none"> Android OS 5.x 以降を搭載した Samsung デバイスの場合、Jabber の auto-run オプションを有効にする必要があります。 <p>Android OS 5.x の場合、auto-run オプションは [設定 (Settings)] と [デバイス マネージャ (Device Manager)] の下にあります。</p> <p>Android OS 6.x 以降の場合、auto-run オプションは [アプリケーションスマート マネージャ (App Smart Manager)] の下にあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> カナダ向けの Samsung Galaxy Tab Pro 8.4 (モデル T320UEU1AOC1) では、Jabber の着信コール通知のポップアップ表示が遅れます。 Samsung Xcover 3 では、Wi-Fi 接続を失った場合に、Jabber のネットワークへの再接続が遅れます。
Smartisan	M1L	6.0.1	
Sonim	XP8	7.1.1	

デバイス	デバイス モデル	Android オペレーティングシステムの最小バージョン	注
Sony Xperia	M2	5.0	
	XZ	7.0	
	XZ1	8.0	
	XZ2	8.0	
	XZ3	9.0	
	Z1	5.0	
	Z2	5.0	
	Z2 tablet	5.0	
	Z3	5.0	Android OS 5.0.2 を搭載した Sony Xperia Z3 (モデル SO-01G) の Jabber コールの音声品質は低いです。
	Z3 Tablet Compact	5.0	
	Z3+/Z4	5.0.2	ビデオ コールは Sony Z3+/Z4 には適していません。ビデオ コールのセルフ ビデオを無効にするか、ボイス コールのみを行うことができます。
	Z4 TAB	5.0	
	Z5 Premium と Z5	5.0.2	
ZR/A	5.0	Android OS 6.0 の Sony デバイスは Jabber でボイスメールを再生できないという制限があります。	

デバイス	デバイスモデル	Android オペレーティングシステムの最小バージョン	注
Xiaomi	4C	5.1	
	MAX	5.1	
	Mi 4	5.0	
	Mi 5	6.0	
	Mi 5s	7.0	
	Mi 6	7.0	
	Mi 8	8.0	
	Pocophone	8.0	
	Mi Note	5.0	
	Mi Note 2	7.0	
	Mi Pad 2	5.1	
	Mi MIX 2	8.0	
	Mi A1	8.0	
	Redmi 3	5.1	
	Redmi Note 3	5.1	
	Redmi Note 4X	6.0.1	
Redmi Note 5	8.0		

デバイス	デバイスモデル	Androidオペレーティングシステムの最小バージョン	注
Zebra	TC51	6.0	
	TC70	5.0	TC70 デバイスには、DHCP で構成されている Wi-Fi ネットワークへの接続の問題が発生することがあります。 TC70 では、[スリープ中も Wi-Fi をオンのままにする (Keep wifi on during sleep)] が [オフ (Off)] に設定されているため、Jabber を使用するためには、[常にオン (Always On)] に設定する必要があります。
	TC75X	6.0	

Jabber による Samsung Knox バージョン 2.6 のサポート

Cisco Jabber for Android は次のデバイスで Samsung Knox Version 2.6 をサポートしています。

Samsung Galaxy デバイス モデル	オペレーティング システム
Note 10.1 (2014 年版)	Android OS 5.0 以降
注記 4	Android OS 5.0 以降
Note 5	Android OS 5.1.1 以降
Note Edge	Android OS 5.0 以降
S5	Android OS 5.0 以降
S6	Android OS 5.1.1 以降
S6 Edge	Android OS 5.1.1 以降
S6 Edge Plus	Android OS 5.1.1 以降
S7	Android OS 6.0.1 以降
S7 Edge	Android OS 6.0.1 以降
Tab S 8.4 と 10.5	Android OS 5.0 以降

Jabber は Samsung Dex をサポートしています

Cisco Jabber for Android は、Samsung S8、S8 Plus、および Note 8 で Samsung Dex をサポートしています。

Cisco Jabber の以前の Android バージョンのサポート ポリシー

Android カーネルの問題により、一部の Android デバイスでは Cisco Jabber を Cisco Unified Communications Manager に登録できません。この問題を解決するには、次の手順を試してください。

Android カーネルをバージョン 3.10 以降にアップグレードします。

- Cisco Unified Communications Manager の設定で、混合モードのセキュリティの使用、セキュア SIP コール シグナリングの有効化、ポート 5061 の使用を設定します。ご使用のリリースで Cisco CTL クライアントを利用して混合モードを設定する方法については、『*Cisco Unified Communications Manager Security Guide*』を参照してください。セキュリティガイドは、Cisco Unified Communications Manager の『[Maintain and Operate Guides](#)』に記載されています。このソリューションは、次のサポート対象デバイスに適用できます。

デバイス モデル	オペレーティング システム
HTC M7	Android OS 5.0 以降
HTC M8	Android OS 5.0 以降
HTC M9	Android OS 5.0 以降
HTC One Max	Android OS 5.0 以降
Sony Xperia M2	Android OS 5.0 以降と 3.10.49 より前のカーネルバージョン Sony 製デバイスの Android OS が 5.0.2 以降であり、カーネルバージョンが 3.10.49 以降であれば、非セキュア モードをサポートできます。
Sony Xperia Z1	
Sony Xperia ZR/A	
Sony Xperia Z2	
Sony Xperia Z2 Tablet	
Sony Xperia Z3	
Sony Xperia Z3 Tablet Compact	
Xiaomi Mi4	(Android OS 5.0 以降)
Xiaomi Mi Note	(Android OS 5.0 以降)
Xiaomi Mi Pad	(Android OS 5.0 以降)
Sonim XP7	(Android OS 5.0)
Honeywell Dolphin CT50	Android OS 5.0 以降

サポートされる Bluetooth デバイス

Bluetooth デバイス	依存関係
Cisco 562	
Cisco 561	
Plantronics Voyager Legend	
Plantronics Voyager Legend UC	
Plantronics Voyager Edge UC	
Plantronics Voyager Edge	
Plantronics PLT Focus	
Plantronics BackBeat 903+	Samsung Galaxy S4 を使用している場合は、これらのデバイス間の互換性に起因する問題が発生する可能性があります。
Jabra Motion	Jabra Motion Bluetooth ヘッドセットをファームウェアバージョン 3.72 以降にアップグレードします。 Jabra Motion Bluetooth ヘッドセット ファームウェアバージョン 3.72 以降は、Cisco Jabber のコール制御をサポートします。
Jabra Wave+	
Jabra BIZ 2400	
Jabra Easygo	
Jabra PRO 9470	
Jabra Speak 510	
Jabra Supreme UC	
Jabra Stealth	
Jabra Evolve 65 UC Stereo	
Jawbone ICON (Cisco Bluetooth ヘッドセット用)	Samsung Galaxy S4 を使用している場合は、これらのデバイス間の互換性に起因する問題が発生する可能性があります。

Bluetooth の制限 :

- Samsung Galaxy SIII で Bluetooth デバイスを使用すると、呼出音と通話の音声にヒズミが生じる可能性があります。

- Jabber 通話中に Bluetooth ヘッドセットの接続を切り、再接続すると、音声聞こえなくなります。Android 5.0 より前の OS を搭載した Android スマートフォンにこの制限が適用されます。
- Android OS 6.0 を搭載した Sony Z4 / LG G4 デバイスでは、Cisco Jabber 通話中に Bluetooth ヘッドセットに接続すると音声聞こえなくなることがあります。この問題の回避策は、オーディオ出力デバイスを一旦スピーカーにし、その後 Bluetooth に切り替えることです。または Cisco Jabber 通話を発信する前に Bluetooth ヘッドセットに接続します。

サポートされる Android Wear

Cisco Jabber は、Android OS 5.0 以降および Google Play Service 8.3 以降が搭載されているすべての Android Wear デバイスでサポートされています。Cisco Jabber は、次の Android Wear デバイスでテストされています。

- Fossil Gen 3 SmartWatch
- Huawei watch
- LG G Watch R
- LG Watch Urbane
- Moto 360
- Moto 360 (第 2 世代)
- Samsung Gear live
- Sony SmartWatch 3

サポートされている Chromebook モデル

Chromebook に Chrome OS v53 以降が搭載されている必要があります。Cisco Jabber for Android は、Google Play ストアからダウンロードすることができます。

- HP Chromebook 13 G1 ノートブック PC
- Google Chromebook Pixel
- Google ピクセルブック
- Samsung Chromebook Pro
- Asus C302

Android で IPv6 をサポートするための要件

Android OS の要件

Android 5.0 以降

ネットワークの要件

- IPv4 専用モード (Android は IPv4 アドレスのみ承認)
- SLAAC でのデュアルスタック (Android は IPv4 および IPv6 アドレスを承認)
- NAT64 または DNS64 (サーバは IPv4 アドレスを使用し、クライアントは IPv6 アドレスを使用)

制限事項

- DHCPv6 の制限事項
 - DHCPv6 は Android デバイスでサポートされません。
- Android OS の制限事項
 - Android OS は IPv6 専用ネットワークをサポートしません。この制限事項の詳細については、「[Android developer link](#)」を参照してください。

制限事項

制限事項

次の制限は、すべてのデバイスに適用されます。

- Jabber は、Android 7.0 以降では無効な証明書に関する通知を常に表示します。Android OS には、カスタム CA 署名付き証明書がインストールされている場合もあります。Android 7.0 を対象とするアプリは、システムによって提供された証明書だけを信頼し、ユーザが追加した認証局を信頼しません。
- Jabber for Android は、他のアプリがカメラを使用している場合は、Chromebook からビデオ通話を開始できません。
- Cisco Unity Connection の制限のため、ボイスメールサーバは不在着信の URI を表示できません。この問題は、URI からかけられた Cisco Jabber 着信通話を拒否し、発信者とその通話をボイスメールに回したときに発生します。発信者の連絡先情報に URI しか含まれない場合、ボイスメールサーバに発信者不明と表示されます。連絡先情報に URI と電話番号が含まれている場合、ボイスメールサーバにその連絡先の番号が表示されます。
- バックグラウンドでサードパーティ製アプリケーションによる音楽再生をしているときに Cisco Jabber for Android ビデオ通話を発信あるいは着信しても、音楽が一時停止したりビデオ通話終了後に再開したりすることはありません。この問題を回避するには、サードパーティのアプリを開いて、音楽を一時停止または再開します。
- 2G、3G または 4G ネットワークで Expressway for Mobile and Remote Access を使用して Cisco Jabber for Android で発信すると、音声品質の問題が発生する可能性があります。
- 同じデバイス上で、Cisco AnyConnect セキュア モビリティ クライアントとセーフネットの MobilePASS ワンタイム パスワード、そして Cisco Jabber for Android を使用すると、こ

これらのアプリケーション間の互換性に起因する問題が発生する恐れがあります。たとえば、Cisco Jabber Android 通信中に音声も片通話も聞こえない、あるいは、転送した場合には遅延が発生する、という可能性もあります。

- 共通アイデンティティ サーバに移行したユーザの場合、Cisco Jabber の署名で問題が発生することがあります。これらのユーザがユーザ名とパスワードを入力する時に、「不正なユーザ名またはパスワード」という旨のエラーメッセージが表示されます。この問題を解決するには、この [トラブルシューティング項目](#) を参照してください。
- 通知は Jabber チームメッセージモードの Android ウェアラブルデバイス ではサポートされていません。
- エンタープライズ グループの連絡先解決 - Jabber は、エンタープライズグループ内の連絡先を一度に全てではなく、一度に1つずつ解決します。結果として、エンタープライズグループをユーザの連絡先リストに加える際—または、ローカルキャッシュを消去する場合—その上をホバーするか、または相互関与するまでは、各人のユーザ名とドメインしか見えません。
- シスコ ユニファイド コミュニケーション マネージャー 11.0 - ユーザーの作成と構成のデバイス-RSA のみ、EC のみ、EC を優先すると、バックアップまたは RSA キーの順序を指定できます。今シスコユニファイドコミュニケーションマネージャー 11.0 ユーザーのためのデバイスを作成する場合、シスコの Jabber による EC のみオプションが現在サポートされていませんし、クライアントがサーバーへの接続に失敗した場合はそれを選択すると、します。
- SSO 非対応のモバイルおよびリモート アクセス環境で、Jabber が Cisco VCS Expressway サーバへの接続を失ってから次の接続リクエストを送信するまでの間隔は 120 秒です。これにより、複数のクライアントから、サーバーへ複数のリクエストが送信されるのを防いでいます。この 120 秒間はネットワーク接続がアクティブであったとしても、Jabber は非アクティブの状態となります。
- 7580 Exynos チップセットを搭載したサムスンのデバイスでは、音声品質の問題が発生します。デバイス画面がオフになると、音声が不明瞭になります。該当するデバイスリストを示します。
 - Samsung Galaxy A3 2016
 - Samsung Galaxy A5 2016
 - Samsung Galaxy A7 2016
 - Samsung Galaxy S5 Neo
 - Samsung Galaxy J7
 - Samsung Galaxy View
- サムスンのデバイスで初めて Jabber をインストールすると、Jabber は監視対象外のアプリの一覧に入り、バックグラウンドで起動している間はスリープにならなくなります。しかし、Samsung OS をモニターされていないアプリリストのあるバージョンからアップグレー

ドする場合は、Jabber をモニターされていないアプリリストに手動で追加する必要があります。

- バージョン 8.10.X よりも前の Cisco TelePresence Video Communication Server Control (VCS) では、編集可能な着信ルールを設定して、モバイルおよびリモートアクセスで Cisco Jabber を使用するユーザ向けにシングル ナンバー リーチを有効にする必要があります。詳細については、*Cisco Jabber 12.0* の機能構成ガイドのシングル ナンバー リーチの有効化のセクションで制限を参照してください。
- ユーザが SSO モードでの Cisco Jabber へのサインインに問題がある場合、ユーザは Android System WebView と Chrome ブラウザ をアップグレードして問題を解決する必要があります。ユーザは、Google Play Store から Android System WebView および Chrome ブラウザ をアップグレードできます。

制約事項

次の制約は、すべてのデバイスに適用されます。

- HTTP の標準 SAML での SSO 認証 - **[Reset Jabber]** オプションを使用してユーザの切り替えを行うと、サインインに失敗します。Cisco Jabber をリセットし、Android OS のアプリケーションを完全に停止してからやり直してください。
- URI ダイアルをサポートするサードパーティ製アプリケーションの数が多いため、すべてのサードパーティ製アプリケーションでこの機能の相互運用性を保証することはできません。サードパーティ製アプリケーションには、tel:// リンクをクリックし Cisco Jabber for Android を選択して発信できる機能を持つものがあります。
- ファイルを転送するとき、ファイル名は、168 文字 (拡張子を含む) を超えることはできません。それより長い名前のファイルを送信しようとすると、168 文字を超えたことが通知されます。
- Security Survivable Remote Site Telephony (SRST) は、Cisco Jabber for Android リリース 10.6 ではサポートされていません。
- Cisco Unified Communications Manager のバージョンが 11.0 以降であり、かつ、HTTPS 接続のいくつかで無効な証明書である旨が表示されても 10 秒以内に同意しない場合、お使いのアプリケーションの機能が影響を受けることがあります。例えば、サーバから構成の一部をダウンロードできない、電話サービスやボイスメールのサーバに接続できない、といった問題が発生する恐れがあります。
- Android Webview がリセット、アップグレード、再起動をするとき、SSO アカウントのユーザの場合のみ、Jabber は動作を停止します。
- ファイル転送中は、JPEG ファイル形式のファイルのみが圧縮されます。
- Cisco Webex ミーティング：ミーティングの siteType が「ORION」の場合、Cisco Jabber for Android は Expressway for Mobile and Remote Access ネットワーク経由で Webex ミーティングを開始できません。

注意事項

警告では予期しない動作について説明します。次の各項では、最新情報の取得方法について説明します。

Bug Severity Levels

既知の障害またはバグには、障害のプライオリティを示す重大度レベルが設定されています。これらのリリースノートには次のバグタイプが含まれています。

- 重大度レベル 1 または 2 のすべてのバグ
- 重要な重大度レベル 3 のバグ。
- シビラティ 6 の機能拡張要求を除く、お客様が発見したすべての不具合

重大度	説明
1 壊滅的 (Catastrophic)	ほぼ一般的な状況において、システム全体が機能不全に陥る、または主なサブシステムの動作が停止する、またはネットワーク上の他の装置が妨害を受けるが、回避策がありません。
2 重大 (Severe)	重要な機能が使用できなくなり、回避策がありません。その他の機能および残りのネットワークは正常に動作します。
3 中程度 (Moderate)	異例の状況で機能不全に陥るか、重要度の低い機能がまったく使用できなくなります。または、その他の機能不全に陥りますが影響を小さくする回避策はあります。 ドキュメンテーションバグの最も高いレベル。
4 軽微 (Minor)	極めて異例の状況で機能不全に陥りますが、動作は基本的に特に操作しなくても回復します。ユーザは回避策を講じる必要はなく、パフォーマンスへの影響は許容範囲内です。
5 表面的 (Cosmetic)	システムの機能に対する悪影響はありません。
6 機能強化 (Enhancement)	新機能または機能改善に対する要求です。

Search for Bugs

ここに示されていないバグを検索するには、バグ検索ツールを使用します。

手順

- ステップ 1** バグ検索ツールにアクセスするには、<https://tools.cisco.com/bugsearch/search> をクリックします。

ステップ 2 自分の Cisco.com のユーザ ID とパスワードでサインインします。

ステップ 3 特定の問題の情報を検索するには、**[検索 (Search for)]** フィールドにバグ ID 番号を入力して **[入力 (Enter)]** を押します。または、製品およびリリースで検索できます。

Open Caveats in Release 12.6(1)

このメンテナンス リリースに未解決の問題はありません。

Resolved Caveats in Release 12.6(1)

ID	重大度	見出し
CSCvp72487	3	Jabber 12.6 は、Logitech Camera を使用したビデオコールで 30MB/時間を持続的に消費しています
CSCvq04985	4	LTE ネットワークからの Jabber ログインの失敗 (外部 WiFi ネットワークからの機能)
CSCvp24501	3	異なる IP フォンからの J4A にコールする場合、両方のサイドで 4-5 秒を再生することはできません。
CSCvq04907	4	UDS 要求に対する jabber の使用期限切れ access_tokens の使用は、401 エラーの原因となります CUCM

Open Caveats in Release 12.6

ID	重大度	見出し
CSCvp24501	3	異なる IP フォンからの J4A にコールする場合、両方のサイドで 4-5 秒を再生することはできません。

Resolved Caveats in Release 12.6

ID	重大度	見出し
CSCvn52634	3	Android デバイスに関する一方向の音声に関する問題。
CSCvk73830	3	セルフビューが Sonim デバイス上で逆さまになっています。
CSCvn52979	3	ハントパイロットの表示名は、着信コール用の Jabber Android クライアントではローカライズされません。
CSCvo28565	3	Jabber for Android のカスタムタブは、手動で設定した場合は \$ {UserID} に置き換えられません。
CSCvo50334	3	Jabber for android ウィンドウは、着信コールに応答すると最小化されます。
CSCvn58562	4	電話機の登録は jabber リセット後の最初のログインでは成功していません。

